

## 令和8年度 在宅医療・介護連携推進事業 事業計画（案）

1. 静岡市在宅医療・介護連携協議会及び部会	.....	2
2. 医療・介護・福祉スーパーバイザー人材配置事業	.....	4
3. 在宅医等養成研修・専門職向け研修	.....	4
4. 市民対象普及啓発	.....	5
5. 静岡市在宅医療・介護連携推進事業（令和7年度）	.....	6

# 1 静岡市在宅医療・介護連携協議会及び部会

所掌事務

- 1 在宅医療及び在宅介護の連携の推進に関する事項について調査審議すること。
- 2 在宅医療及び在宅介護の連携の推進に係る関係機関及び関係団体との連絡調整を図ること。

設置根拠

- ◆ 地方自治法第138条の4第3項・・・市の附属機関
- ◆ 静岡市附属機関設置条例（～H29年度までは静岡市在宅医療・介護連携協議会要綱）
- ◆ 静岡市在宅医療・介護連携協議会部会設置規則

介護保険  
の  
位置付け

- ◆ 介護保険法第115条の45第2項第4号・・・地域支援事業 在宅医療・介護連携推進事業
- ◆ 地域支援事業実施要綱  
別記3 包括的支援事業(社会保障充実分)
  - └ 1 在宅医療・介護連携推進事業
    - └ (3) 事業内容 イ 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討  
地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状の把握と課題の抽出、解決策等の検討を行う。

## 協議会

- 1 有識者
- 2 静岡市静岡医師会
- 3 静岡市清水医師会
- 4 清水歯科医師会 ※R6,7は静岡歯科医師会
- 5 静岡市薬剤師会 ※R6,7は清水薬剤師会
- 6 静岡県訪問看護ステーション協議会
- 7 静岡市ケアマネット協会
- 8 静岡市介護保険事業者連絡協議会 ※R6,7は清水介護保険事業者連絡会
- 9 静岡県医療ソーシャルワーカー協会
- 10 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会
- 11 地域包括支援センター
- 12 静岡県立大学
- 13 静岡市立静岡病院
- 14 市民委員
- 15 市民委員

## 部会

- 企画部会  
＜事業の企画に関すること＞
- 情報共有部会  
＜情報の共有に関すること＞
- 啓発研修部会  
＜研修の実践に関すること＞
- 地域支援部会  
＜地域の活動に関すること＞

今年度は実施しない<sub>2</sub>

構成

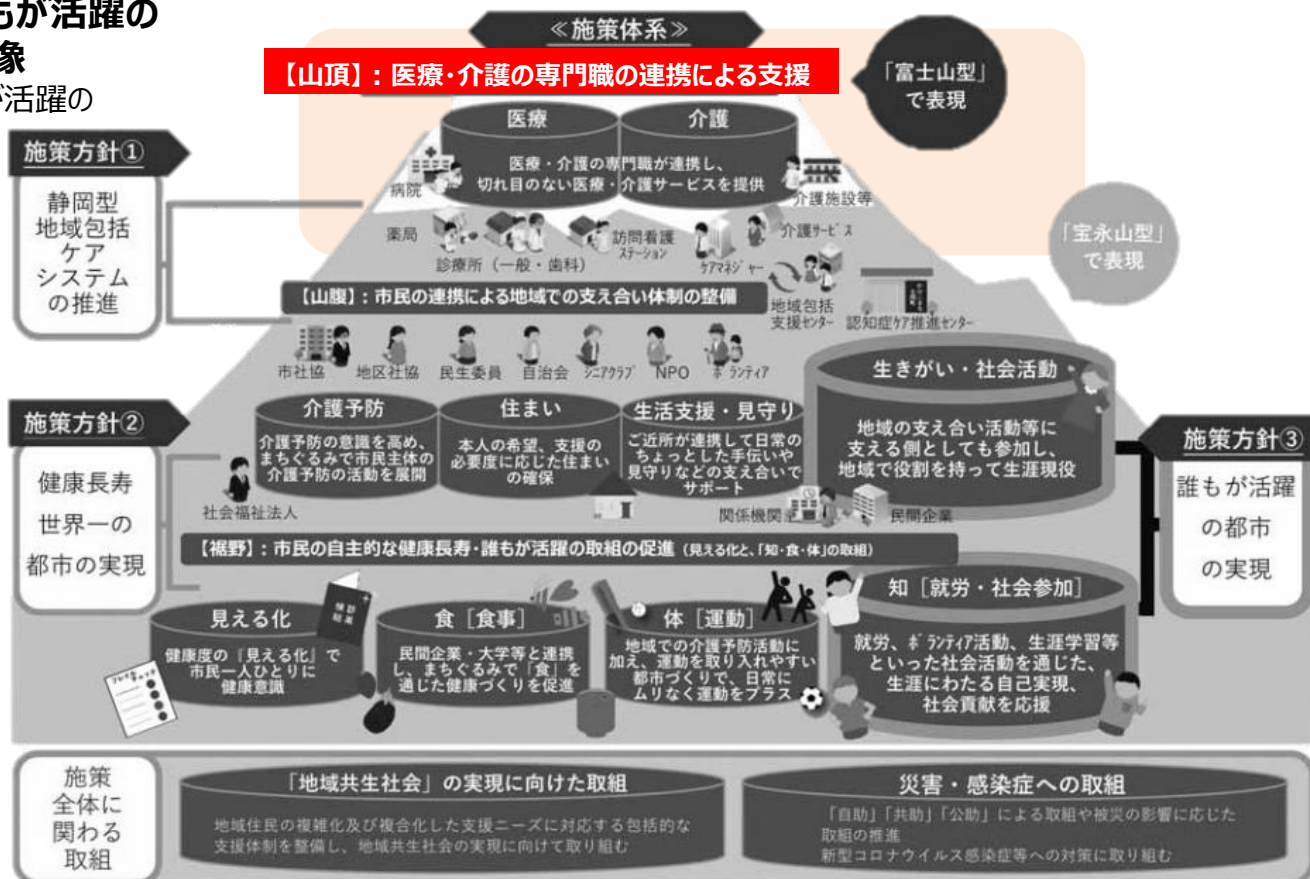
R8

# 1 静岡市在宅医療・介護連携協議会及び部会

R 8 年度計画

	回数	開催月日	主な議題
協議会	2回	7/3、3月中旬	・令和8年度事業計画に関する協議
部会	部会については、これまで個別課題の検討を担ってきたが、主要な検討事項について一定の整理が図られたことから、令和8年度は協議会へ機能を集約する。なお、新たな課題等により追加の検討が必要となった場合は、協議会を適宜開催する。		

## ※静岡市健康長寿・誰もが活躍のまちづくり計画の全体像 (静岡市健康長寿・誰もが活躍のまちづくり計画p17)



## 2 医療・介護・福祉スーパーバイザー人材配置事業

- ・静岡医師会及び清水医師会に、医療・介護・福祉スーパーバイザー各1名の配置を継続し、相談対応、関係機関等との調整、情報収集・研修等を行う。
- ・各スーパーバイザーと市担当者による担当者連絡会を開催し、情報共有を図る。
- ・静岡医師会：医療・介護連携推進センター、清水医師会：在宅医療介護相談室

## 3 在宅医等養成研修・専門職向け研修

### (1) 目的

- ・在宅医療の充実を図るため、医師会と連携して在宅医療を担う医師等の確保に取り組む。
- ・医療・介護・福祉の専門職を対象とした研修を通じて、相互の理解を深め、多職種連携につなげる。

### (2) 予定

- ・在宅医から直接的な指導を受けることで、在宅医療の理解や技術を深める研修及び報告会
- ・在宅医療等に関する講演及び意見交換会
- ・その他、7/29「これからの透析のあり方を考えるー地域で寄り添う医療ー」セミナー

## 4 市民対象普及啓発

### (1) 目的

- ・在宅医療の現状、終末期の医療、人生の最期の迎え方、在宅医療への理解促進につながるよう、市民向け講座等を展開する。

### (2) 予定

#### ①市民向け講座

- ・市主催の市民向け講座（1回）
- ・在宅医療・介護出前講座（団体等からの依頼の都度、専門職に講師依頼）

#### ②広報（主にエンディングノートを活用した周知）

- ・市HPにてエンディングノートに係る動画配信
- ・介護保険被保険者証の発送時、案内にエンディングノートに係る内容を記載
- ・広告付き窓口番号案内表示システムにて放映（時期未定）

#### ③配布

- ・エンディングノートの周知、配布  
※大学や専門学校、イベント等で積極的に周知を図る
- ・「よくわかる在宅医療・介護」の配布

#### 【参考】

静岡県医師会作成「シズケア＊ささえあい連携シート」（愛称：シズみんなシート）

※病気や病状に応じたACP（慢性疾患管理の段階）

専門職等がメインで記載する。

## 5 静岡市在宅医療・介護連携推進事業（令和7年度）

### 1 医療・介護・福祉スーパーバイザー人材配置事業

- ・相談件数319件。
- ・地域包括支援センターや居宅介護支援事業所からの相談が多い。

### 2 在宅医等養成研修・専門職向け研修

#### 【静岡医師会】

- ・同行訪問研修、報告会
- ・専門職対象意見交換会「すべての人に緩和ケアを～「透析を止めた日」～」117名参加

#### 【清水医師会】

- ・専門職対象意見交換会「医療・介護現場で役立つ法的知識－診断書・法的知識・カスハラ－」113名参加
- ・その他ケアマネジャー研修会等

### 3 市民対象普及啓発

- ・在宅医療・介護出前講座 全4回115人
- ・広報（令和8年度の実施計画と同様、その他静岡新聞やTV放送等）
- ・エンディングノートの配布：R6.3～R8.3末までの印刷部数32,500冊のうち22,357冊配布
- ・自治会や民生委員への周知

### 4 在宅医療・介護の提供と連携に関する実態調査の実施